

第1回 5月28日(水) 14:00~15:30

「観音菩薩を巡礼する」

講師：西山 厚

帝塚山大学 文学部文化創造学科 教授 専門：仏教史/美術史

観音菩薩は「観世音菩薩」あるいは「観自在菩薩」といいます。世間の音を観る。自在に観る。世界のどこであれ、悩み苦しむ人が観音さまに助けを求めると、観音さまはすぐにその声を聞きつけ、救いに来てくださるそうです。しかも、その人を救うに適した姿に変身して来てくれます。観音菩薩はあらゆる時代にさかんに信仰され、素晴らしい観音像が多く制作されました。奈良を代表する観音像をご紹介します。観音菩薩の魅力に迫ります。

要申込
聴講無料

第2回 6月4日(水) 14:00~15:30

「東大寺法華堂の平成大修理」

講師：牟田口 章人

帝塚山大学 文学部文化創造学科 教授 専門：文化財映像アーカイブ/ジャーナリズム



法華堂内本尊不空罽索観音と諸尊

奈良・東大寺の法華堂は、東大寺境内最古の建物で、中には東大寺創健前に遡る国宝の仏像がひしめく。創健以来1300年に迫る堂内は、湿気によって須弥壇が傷み、震度4以上の地震に耐える状態ではなくなったので、2010年から平成大修理が行われた。この過程で、建物の創健年代や、堂内の諸尊の配置など、天平時代の仏教美術の根幹に関わる諸相が明らかになってきた。小職は3年の間に240回余りに亘って通い、平成大修理の記録を映像として撮り重ねてきた。また奈良時代、創健当時の姿もコンピューターグラフィックスによって再現をした。当日の講義は、この映像記録を中心に法華堂の素晴らしさを語るものである。

会場

生駒市図書館 3階 市民ホール

〒630-0212 生駒市辻町238番地 TEL:0743-75-5000

定員

各回 250名 (申込先着順)

申込方法

インターネット
4月中旬より受付

帝塚山大学のホームページの公開講座のページ
(<http://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>) から講座名をクリック。
申込フォームより必要事項を入力してください。

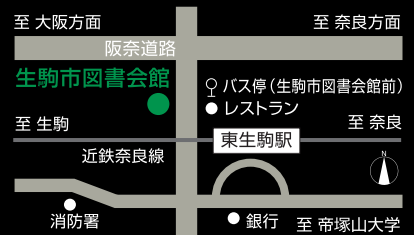
はがき・FAX

① 講座名 ② 郵便番号・住所 ③ 氏名(ふりがな) ④ 電話番号 ⑤ 年齢・性別を明記の上、
「帝塚山大学 広報課 公開講座係」までお申込下さい。
※お申込者への受講票は、開催2週間前を目処に送付いたします。

お問合せ

帝塚山大学 総務センター 広報課 公開講座係

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1 TEL:0742-48-9192 (平日9~17時) FAX:0742-48-6092



● 近鉄東生駒駅から北へ700m、または「あすか野センター」「白庭台」行きバスにて「図書館前」下車。
● 駐車場が狭いので、公共交通機関をご利用ください。